



KAPPA BUSINESS

第26期事業報告書

平成15年6月1日から平成16年5月31日まで

証券コード：7421

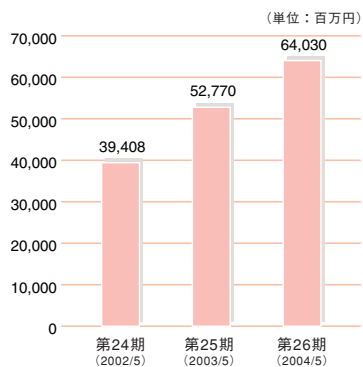
カッパ・クリエイト 株式会社



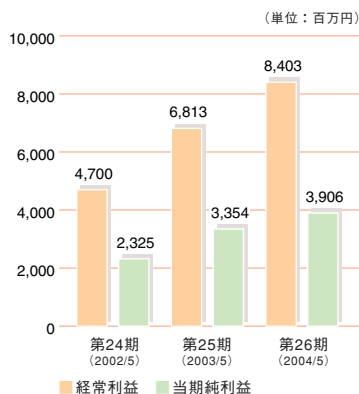
**きどらぬ普段がある。
いつもと変わらぬ箸との生活がある。**

家族でテーブルを囲みながら、次から次へと回ってくるバラエティ豊かなお寿司を前に「次は何を食べようかな」と目を輝かせるひととき。日本全国にカジュアルなお寿司の文化を広げてまいりました「かっぱ寿司」のお寿司は、全て1皿100円（税込105円）。カッパ・クリエイトでは、食べたいものを好きなだけ食べられる回転寿司の魅力をお客様に存分に堪能していただけるよう低価格で高品質な商品をお届けしております。ロープライスとアメニティの両立が、新しい食のおいしさと喜びをお約束します。

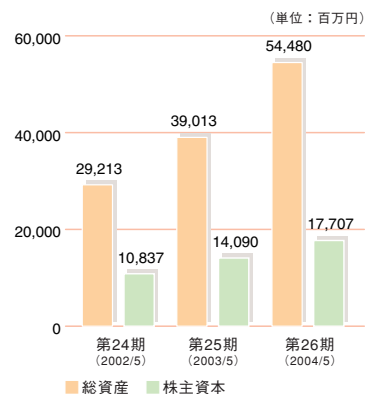
売上高の推移



経常利益・当期純利益



総資産・株主資本



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第26期事業年度（平成15年6月1日から平成16年5月31日まで）を終了いたしましたので、ここに事業報告書をお届けし、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当社は、昨年11月に東京証券取引所市場第一部へ上場いたしましたから、今日までの約半年間、順調な経営を展開することができました。これもひとえに株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援の賜物であり、心から感謝申し上げます。今後も当社は、株主の皆様の利益を常に念頭に置くとともに、業界のリーディングカンパニーとしての自信と誇りを持ち、一部上場企業にふさわしい社会責任の果たせる企業に育て上げることを使命として邁進していく所存でございます。

当期におけるわが国の経済情勢は、米国のBSE感染牛や鳥インフルエンザ等の問題に見舞われ、消費マインドは落ち込んでいるのが現実です。これらの影響を受けながらも当社グループは、惣菜類を「欲しいものを欲しいだけ、好きなものを少しだけ食べたい」という単身者・働く女性などのニーズに沿って、惣菜1グラム1円からの低価格化の新業態を新機軸にさらなる挑戦を進めてまいりました。また、4月には企業グループ合理化のため、本社機能をさいたま市大宮区に移転。引き続き大型店の新規出店にも力を入れ、売上のアップと効率化を実行し、「攻め」の姿勢を一層強め、体質の強化と企業価値の増大に努力を傾注してまいりました。その結果、売上高、経常利益、当期純利益ともに5期連続過去最高を更新することができました。当期の利益配当金につきましては、1株につき普通配当15円に、当社東京証券取引所市場第一部上場を記念いたしまして記念配当を55円とし、合計で1株につき70円とさせていただきます。

今後も当社グループは、積極的な営業活動を推進するとともに、経営全体にわたる合理化、効率化ならびに管理体制の強化に努めてまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年8月



代表取締役会長
徳山 淳和



代表取締役社長
荒木 操



かっぱ瓦版

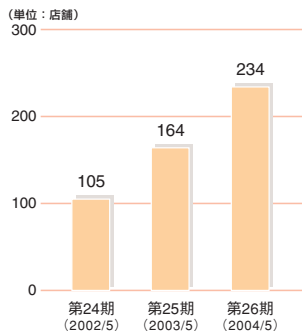
庶民派グルメ回転寿司

61

店舗

本年度の新規出店数

■ ニュータイプ店舗数 (改装店含む)



ファミレス感覚の大型回転寿司店を積極的に出店。

カッパ・クリエイトでは、従来から業界に先がけ100席以上の座席数の大型店の出店を積極的に展開しています。当期は、東北地域6店舗、関東地域20店舗、中部地域24店舗、近畿地域11店舗の計61店舗を出店し、2004年5月末現在で全国の店舗数は257店舗となりました。今後も新規出店ペースをさらに加速させ、2008年には500店舗体制を構築し、シェアを拡大する計画です。また、大型店の積極展開と同時に、従来型の小型店(50~80席)の積極的なスクラップ&ビルドを進め、一層の生産性の向上を図ります。

大型店は、ファミリーレストラン風の店づくりで、お子さま連れやグループに対応できるボックス席が主体です。また高齢化社会に対応し、バリアフリー仕様に徹し、通路面も幅広く、高い天井とともに開放感を与えています。大型の駐車場を完備し、混雑する休日やお昼時も空席待ちの心配が減少。ゆっくりお食事が楽しめる雰囲気、家族連れや女性同士のお客さまも、お気軽に、しかも高い頻度でご利用いただけるようになりました。



(上から)
練馬貴井店 板橋店 小平店 三鷹店

C O L U M N

北近畿への初の出店を果たしました。

2003年11月には、北近畿エリアへの初進出となる「かっぱ寿司福知山店」(京都府福知山市)をオープン。店舗は鉄骨造平屋建て延べ約120坪で、客席数は6人掛けのボックス席を中心とする132席を確保いたしました。同敷地は幹線道路に面し、「AVIX福知山店」及び「ユニクロ」が隣接している相乗効果により、商圏人口は約11万人を見込んでおります。また、滋賀県へも栗東店、大津尾花川店、近江八幡店、長浜店の4店舗を出店し、北近畿エリアでのシェア拡大を図っております。



長浜店



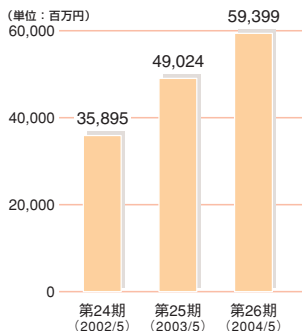
近江八幡店

121.2

%

売上高の伸び率

■ 売上高（単体）



大型店の出店増加で、効率性も大幅に向上。

カップ・クリエイトでは、積極的に大型店の新規出店とともに、従来型の小型店のスクラップ&ビルドを進め、5月末現在で全店舗数257店のうち、100席以上の大型店が234店を占めることになりました。大型化したニュータイプ店は、店舗面積120~200坪、客席数100~300席。従来の小型店と比べ、売上高と生産性が高く、競争にも強いことが特徴です。大型店への切り替えで、従来店よりも高い生産性を確立しています。

今後は、ドミナントエリアの拡大と密度を高めるとともに、低投資で効率的な店舗を作るため、建築コストの見直しを図るなどロジスティックスの高効率化により、これまで以上のスケールメリットによるローコストオペレーションや減価償却費の引き下げで、利益重視の体質強化をさらに進めてまいります。

C O L U M N

パート・アルバイトを活用した高効率な店舗運営を実現

150席規模の「かっぱ寿司」では、社員2~3名、パート・アルバイトは30~40名という高効率な店舗運営を実現しています。待席の状況は、正面に空席パネルを配し、お客様の細かな要望に、社員が迅速に対応できる体制を整え、サービスの向上を図っております。そのほかセントラルキッチンでの供給体制を強化し、科学的根拠からマニュアル化された寿司コンベアを駆使するなど、ローコストオペレーションでの店舗運営で大きな収益を上げております。今後も運営マニュアルのさらなる確立に力を入れ、業務の効率化・生産性の向上に取り組んでまいります。

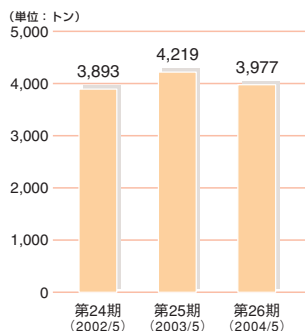


163 万皿

1日の取扱個数

(数値は概算値です)

■ 工場の取扱量



第26期は、工場の大幅な改装・増築を実施。生産の一部をアウトソーシングしたため、取扱量が減少しております。



上尾工場

店舗拡大に対応し、セントラルキッチンでの供給体制を強化。



全国の各店舗で、1日あたりに回る皿の数は約163万皿。各店舗でのネタごとの販売・在庫状況は、店舗POSを通じ、逐一、本部コンピュータで把握し、物流をコントロールしています。各店舗で使用する寿司ネタは、自社のセントラルキッチンで一括加工し、各店舗に自動的に配送されます。在庫管理や発注業務は本部が一括。各店舗は仕入れや加工業務にわずらわされることなく、店舗運営に専念できます。店舗、本部、製造工場、物流センターのネットワークシステムによる店舗作業のマニュアル化で、大量出店が可能なローコストオペレーションを実現しています。また、上尾工場では店舗数の今後の大幅な増加に対応するため、工場の改装・増築と超低温冷蔵庫の増設に着手しております。



関東商品管理センター

C O L U M N

寿司ネタ紹介 (バチマグロ)

仕入れたものを見ただけで、寿司店の力量が分かるといわれるマグロ。当社では赤身が鮮やかで、甘みがあり、酢めしによく馴染むバチマグロ(25~40kg以上のもの)を全店で使用しています。高級な寿司ネタでもあるマグロを常時一定量仕入れることができるのは、その店(会社)

の力のあらわれであると同時に、何よりも仕入先との信頼関係が確立している証でもあるのです。

バチマグロ
学名 Thunnus Obesus
分類 スズキ目 サバ科 マグロ属
漁法 マグロ延縄漁法



1g1円
から

大皿料理の価格設定



インフラを整備して、FC方式での大量出店を目指す。

当グループでは2003年8月から実験を始めた新業態であります郊外型惣菜店舗「かっぱキッチン」の多店舗構想に着手いたしました。2004年5月末現在で「かっぱキッチン」、「かっぱ食堂」の名称で24店を出店しておりますが、今後、既存のうどん店からの業態転換も含め、関東・中部・近畿地域を中心に出店を積極化する計画であります。現在は全て直営店として運営しておりますが、FC展開も検討中であります。



また、今後の多店舗展開に備えてインフラの整備に注力してまいります。その一環として、埼玉県上尾市に工場を建設し、商品の内製化を進めるとともに物流システム等の開発・構築を進めてまいります。

C O L U M N

おなじみのお惣菜から中華、パスタまで 約50種類のメニューを1グラム1円から提供

「かっぱキッチン」は、きんぴら、焼きなす、鶏大根といったおなじみのお惣菜や八宝菜、エビチリ、パスタ、サラダなど多彩なメニューを常時約50種類用意し、1グラム1円からというリーズナブルな価格で提供しています。好みのメニューをトレーにのせ、レジで精算するセルフサービス方式。店内で食べられるほか、容器に詰め込んでのテイクアウトも可能です。店内にはパン工房があり、焼きたてのパンも42円から並びます。保存料は使用せず、ヘルシーなメニューを開発し、新たな「食」の提案を行っています。



(上より) 所沢店 多摩店 幸手店

日本各地にかっぱの輪が広がっています。

東北

青森県

下田イオン店 0178-50-3234

宮城県

名取店 022-383-4132
 南方ジャスコ店 0220-58-4839
 仙台製バイパス店 022-776-6866
 仙台長命ヶ丘店 022-377-1535
 仙台幸町店 022-292-9283
 仙台中野栄店 022-253-5521
 仙台長町店 022-304-5236
 古川店 0229-21-3606
 石巻店 0225-84-1646

福島県

原町店 0244-22-6536
 新相馬店 0244-35-6221
 郡山亀田店 024-921-0665
 いわき平田 0246-35-6295
 福島矢野目店 024-559-0538
 福島鎌田店 024-554-4131
 郡山さくら通店 024-995-5955
 いわき鹿島店 0246-76-0676
 会津若松店 0242-37-1278
 郡山南店 024-927-8722

関東

茨城県

古河店 0280-30-8601
 竜ヶ崎店 0297-60-8160
 高萩サティ店 0293-22-1250
 つくばアッセ店 0298-36-9728
 水戸見川店 029-257-6931
 土浦店 0298-35-8231
 水戸渡里店 029-303-1551
 守谷店 0297-21-1755
 下館店 0296-26-6855
 日立多賀店 0294-25-4177
 ひたちなか店 029-353-3438

牛久店 029-878-3717
 高萩店 0293-20-5434

栃木県

栃木店 0282-22-7773
 今泉福田屋店 028-623-4400
 宇都宮西川田店 028-615-2631
 宇都宮竹林店 028-600-7867
 小山店 0285-31-5455
 鹿沼店 0289-60-7612

群馬県

太田新井店 0276-46-7430
 桐生店 0277-70-6351
 富岡店 0274-70-2788
 三俣店 027-234-9197
 渋川店 0279-25-1126
 高前バイパス店 027-363-9662
 前橋天川店 027-290-2471
 前橋川原店 027-219-4151
 伊勢崎店 0270-50-7611
 太田石原店 0276-47-8223
 藤岡店 0274-50-1275

埼玉県

草加店 048-946-7350
 深谷店 0485-72-2882
 幸手店 0480-40-5930
 新三橋店 048-624-9123
 川越店 0492-26-5340
 蓮田店 048-769-1232
 飯能店 0429-74-2023
 南中丸店 048-682-2331
 本庄南店 0495-24-7229
 岩槻店 048-797-4888
 春日部店 048-738-2177
 鳩ヶ谷店 048-286-5879
 与野店 048-840-0425
 蕨店 048-430-6123
 越谷大里店 048-970-6224
 所沢店 042-929-6650
 三郷店 048-950-0064
 上尾店 048-780-7933

北本店 048-590-5631
 久喜店 0480-29-2676
 越谷蒲生店 048-990-5517
 鶴ヶ島店 049-279-5315
 熊谷店 048-529-7735

千葉県

君津店 0439-52-6222
 茂原店 047-520-4155
 佐倉店 043-462-3837
 袖ヶ浦店 0438-62-6674
 旭店 0479-64-1158
 鎌ヶ谷店 047-498-5731
 東金店 0475-55-4077
 銚子店 0479-25-4608
 野田店 0471-25-5007
 館山店 0470-24-4166
 南増尾店 0471-76-3232
 千葉幸町店 043-301-8231
 幕張店 043-213-2861
 市川康大和田店 047-300-8421
 八千代店 047-458-7651
 千葉東寺山店 043-207-9950
 松戸店 047-703-3985
 流山店 047-7141-2281
 松戸五香店 047-704-5231
 市原店 0436-40-4021
 柏店 04-7137-5221
 船橋宮本店 047-460-1911

東京都

田無アスタ店 0424-60-2120
 三鷹店 0422-76-4082
 練馬店 03-5945-8920
 板橋店 03-5986-9621
 町田根岸店 042-789-7260
 足立環七店 03-5831-1361
 昭島店 042-549-1206
 小平店 0424-51-6331
 練馬貫井店 03-5971-2882
 武蔵村山店 042-590-0828
 足立谷在家店 03-5837-1361
 八王子店 0426-96-6488
 原宿店 03-5414-6561
 青梅店 0428-30-1036

神奈川県

兼野ジャスコ店 0463-85-2124
 湘南東急店 0466-86-3983
 横浜戸塚店 045-827-2705
 相模大野店 042-742-5581
 川崎市ノ坪店 044-431-0881
 平塚店 0463-25-5037
 戸塚影取店 045-858-5303
 相模原共和店 042-786-7691
 高津久末店 044-753-0291
 大井町店 0465-85-0316
 都岡店 045-958-1855

山梨県

甲府向町店 055-228-6868
 甲府アルプス通店 055-222-3232
 河口溪インター店 0555-20-1125

中部

新潟県

逢谷内店 025-270-7088
 新潟紫竹山店 025-290-2737
 長岡店 0258-31-3288
 新潟坂井店 025-211-0833
 上越店 025-527-3120
 新発田店 0254-32-6288
 三条店 0256-36-7351
 長岡西津店 0258-25-8870
 上越下門前店 025-539-0288
 白根店 025-371-5561

長野県

上高田店 026-225-6038
 更埴店 026-273-8770
 上田店 0268-25-1728
 塩尻店 0263-86-3186
 下諏訪店 0266-26-3877
 南松本店 0263-24-2071
 新須坂店 026-248-1158
 佐久中込店 0267-63-5773
 中野店 0269-26-1797
 上田国分店 0268-23-6711
 新飯山店 0269-63-1350
 北松本店 0263-47-9832
 豊科店 0263-72-9896
 長野福田店 026-259-1253
 川中島店 026-284-8705
 サラダ街道店 0263-98-5164

岐阜県

各務原店 0583-79-2118
 岐阜鏡島店 058-254-8501
 岐阜南店 058-259-6001
 岐阜又丸店 058-293-0330

各務原蘇原店 0583-80-0180
 穂積店 058-329-5020
 大垣店 0584-83-0770
 柳津店 058-218-2525
 岐阜鷺山店 058-296-0766
 美濃加茂店 0574-23-2050
 多治見店 0572-21-2781

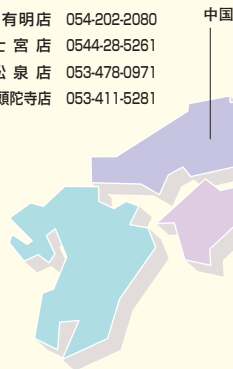
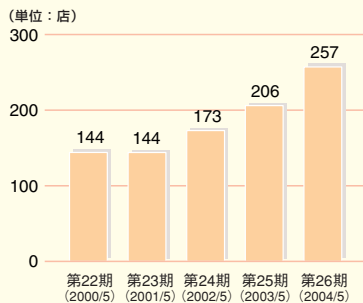
静岡県

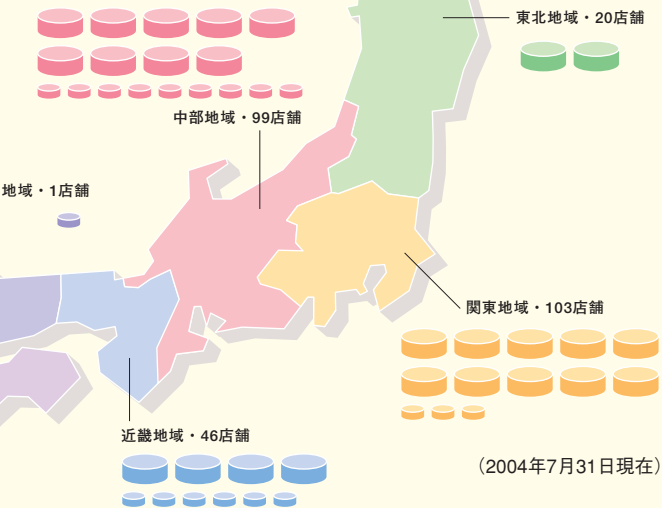
焼津東小川店 054-626-1720
 清水高橋店 0543-67-4029
 東静岡店 054-655-3066
 浜松東若林店 053-442-3339
 富士青島店 0545-55-2588
 浜松藤ヶ瀬店 053-422-3504
 三島店 055-991-1760
 藤枝店 054-647-6731
 浜北店 053-585-0481
 静岡有明店 054-202-2080
 富士宮店 0544-28-5261
 浜松泉店 053-478-0971
 浜松頭陀寺店 053-411-5281

袋井店 0538-45-2101
 磐田店 0538-21-1881
 掛川店 0537-62-0555
 沼津店 055-929-6911

愛知県

稲沢店 0587-33-3019
 東浦店 0562-84-5810
 半田店 0569-25-7380
 鳴海店 052-878-7887
 豊橋飯村店 0532-66-3830





名古屋瑞穂店	052-834-3101	葛目寺店	052-462-0671	日進店	0561-74-7671
豊田店	0565-37-7745	中川中島店	052-365-0861	安城店	0566-96-0865
知立店	0566-84-5021	瀬戸店	0561-89-5361	岡崎大樹寺店	0564-27-1800
岡崎店	0564-72-0815	豊川店	0533-80-2891	名古屋守山店	052-739-2501
一宮大宮店	0586-28-8051	名古屋白壁店	052-930-6801	東海店	052-689-0170
春日井店	0568-86-5046	豊橋曙店	0532-39-0077		
名古屋東海通店	052-659-1890	津島店	0567-22-6933		
長久手店	0561-64-6191	弥次工店	052-618-3280		
千種竹越店	052-719-5177	有松店	052-629-5060		
蒲郡店	053-366-3115	小牧店	0568-42-7701		
水主町店	052-350-4121	春日井大留店	0568-53-3751		
一宮インター店	058-675-0585	江南店	0587-51-6651		



三重県

四日市日永店	0593-47-6030
津店	059-213-7075
桑名店	0594-33-0525
松阪三雲店	0598-56-9320
鈴鹿店	0593-81-2150
四日市松原店	0593-61-5746
伊勢御園店	0596-20-5871
名張店	0595-62-3115
鳥羽店	0599-21-1035
松阪大黒田店	0598-25-6011
津栗真店	059-236-5036

大阪府

枚方店	072-898-7788
東大阪店	0729-84-7605
茨木宇野辺店	0726-25-8611
長吉長原店	06-6701-0391
八尾店	0729-92-2081
堺石津店	0722-43-6286
松原店	0723-38-1501
四條畷店	072-876-2053
泉大津店	0725-43-9651
南津守店	06-6655-3126
豊中庄内店	06-4867-7737
生野店	06-6756-7480
寝屋川店	072-801-7172
豊中服部店	06-6867-5606
守口店	06-6916-1044
岸和田店	0724-29-1202
堺もず店	072-276-0511
貝塚店	0724-30-6736
堺向陵店	072-240-2071
箕面店	072-720-0085
寝屋川太薬店	072-811-3373
東住吉店	06-4302-7110

近畿

滋賀県

栗東店	077-554-9711
大津尾花川店	077-511-3266
近江八幡店	0748-31-3404
長浜店	0749-68-5611

京都府

伏見店	075-602-1401
西京極店	075-321-0893
向日店	075-924-1711
宇治店	0774-25-6781
河原町三条店	075-213-8833
福知山店	0773-25-4151

兵庫県

伊丹店	0727-78-3456
尼崎店	06-4868-4735
尼崎インター店	06-4961-5731
明石店	078-920-1614



神戸須磨店	078-739-7261
加古川店	0794-56-9546
姫路土山店	0792-99-5550
垂水舞子店	078-787-3988
赤穂店	0791-46-2888
神戸菊水町店	078-574-0025

奈良県

大和高田店	0745-53-7110
香芝店	0745-71-8201
橿原店	0744-21-1885
奈良法華寺店	0742-30-5858

中国

山口県

阿知須S.C店	0836-66-0131
---------	--------------

〔お願い〕

出店・閉店・移転等に伴い、2004年7月31日以降につきましては、公式ホームページをご参照願います。

「かっぱキッチン」「かっぱ食堂」は、除いていますのでご了承ください。

かっぱ寿司公式ホームページ
(アドレス)

<http://www.kappa-create.co.jp>



営業の経過及び成果

当期におけるわが国経済は、米国の景気回復基調やアジア向け輸出の増加、国内企業収益の改善、日経平均株価1万円台回復などを背景に、緩やかな景気回復がみえてきました。しかし、一方で公共投資の抑制など依然厳しい状況が続いており、個人消費も雇用情勢、所得環境の厳しさなど、本格的な回復が実感できない状態が続いております。

外食産業におきましても7月の冷夏の影響で夏シーズンの客数が減少し苦戦を強いられ、また、BSE(牛海綿状脳症)や鳥インフルエンザ問題の発生などが食の安全性を大きく揺るがせ、消費者の食に対する安全への見方はより一層厳しいものとなったうえ、4月から義務付けられた消費税の総額表示について消費者には「わかりやすいが割高感がある」といった印象をもたれているものと思われまます。

このような状況のもと、当社グループは事業構造改革の一環として、個々の商圏の特性や立地条件に合わせた店舗設計で回転寿司としての機能充実と周辺環境との調和を図り収益構造の改革に取り組むとともに子会社において新業態の開発に注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高640億30百万円(前年同期比21.3%増)、経常利益84億3百万円(同23.3%増)、当期純利益39億6百万円(同16.5%増)となりました。

次期におきましては、設備投資が増加に転じ、輸出数量が前年水準を上回り始めるなど企業部門を中心に持ち直しの動きがみられます。外食産業におきましては、個人消費を中心とした実質経済の回復感にはほど遠く、内食・中食との競合や販売形態の多様化などにより経営環境は厳しい状況が続くものと思われまます。

このような中で、すし事業におきましては引き続き低価格で『お値打ち』な商品をお客様に提供し、また積極的な店舗展開により収益拡大を図ってまいります。また、うどん事業におきましては、新業態の開発に注力し、適正立地への出店、商品力強化、物流の効率化、社員教育の充実、情報システムの構築等の諸施策を強力に推進してまいります。

以上により、平成17年5月期の連結会計年度売上高727億円(前期比13.5%増)、連結経常利益95億円(同13.0%増)、連結当期純利益46億30百万円(同18.5%増)を見込んでおります。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	(自平成15年6月1日 至平成16年5月31日)	(自平成14年6月1日 至平成15年5月31日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	64,030	52,770
売上原価	23,596	20,202
販売費及び一般管理費	31,779	25,504
営業利益	8,654	7,063
営業外損益の部		
営業外収益	120	62
受取利息	48	34
その他の営業外収益	72	27
営業外費用	371	311
支払利息	277	225
社債発行差金償却	—	55
その他の営業外費用	93	31
経常利益	8,403	6,813
特別損益の部		
特別利益	—	14
店舗退去補償金受入額	—	14
固定資産売却益	—	0
特別損失	600	859
固定資産売却損	28	28
固定資産除却損	238	310
貸借設備解約損	113	46
リース資産処分損	74	24
投資有価証券評価損	—	424
退職給付会計基準変更時差異処理額	23	23
過年度減価償却費	90	—
その他の特別損失	30	2
税金等調整前当期純利益	7,803	5,968
法人税、住民税及び事業税	4,104	2,982
法人税等調整額	△ 162	△ 371
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 45	2
当期純利益	3,906	3,354

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成16年5月31日現在)	前 期 (平成15年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	19,015	9,017
現金及び預金	17,079	7,227
受取手形及び売掛金	107	155
たな卸資産	604	620
繰延税金資産	427	351
未収入金	201	196
その他の	607	477
貸倒引当金	△ 11	△ 11
固定資産	35,464	29,995
有形固定資産	23,392	19,796
建物及び構築物	22,782	18,203
工具器具及び備品	2,269	1,823
土地	3,585	3,583
建設仮勘定	926	469
その他の	17	14
減価償却累計額	△ 6,189	△ 4,298
無形固定資産	303	173
営業権	0	6
連結調整勘定	48	—
その他の	255	167
投資その他の資産	11,767	10,024
投資有価証券	1,163	939
繰延税金資産	376	379
敷金及び差入保証金	8,933	7,680
その他の	1,441	1,179
貸倒引当金	△ 147	△ 154
資産合計	54,480	39,013

科 目	当 期 (平成16年5月31日現在)	前 期 (平成15年5月31日現在)
負債の部		
流動負債	13,812	11,450
買掛金	2,146	1,833
短期借入金	13	14
一年内返済予定長期借入金	5,332	4,316
未払金	1,219	1,307
未払費用	1,818	1,502
未払法人税等	2,652	1,990
未払消費税等	542	415
その他の	89	70
固定負債	22,959	13,424
新株予約権付社債	10,000	—
長期借入金	12,537	13,161
預り保証金	73	44
退職給付引当金	289	202
その他の	59	16
負債合計	36,772	24,875
少数株主持分		
少数株主持分	—	47
資本の部		
資本金	4,166	4,104
資本剰余金	3,187	3,125
利益剰余金	10,274	6,915
その他有価証券評価差額金	78	△ 55
自己株式	△ 0	△ 0
資本合計	17,707	14,090
負債、少数株主持分及び資本合計	54,480	39,013

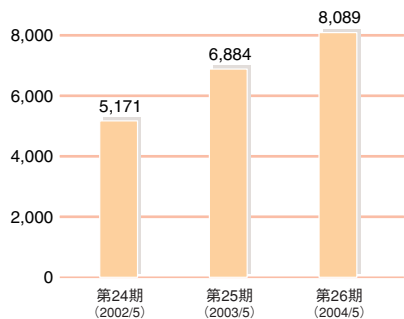
■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期 (自平成15年6月1日 至平成16年5月31日)	前 期 (自平成14年6月1日 至平成15年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,089	6,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,319	△ 9,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,063	4,940
現金及び現金同等物の増加額	9,834	1,904
現金及び現金同等物の期首残高	7,141	5,237
現金及び現金同等物の期末残高	16,976	7,141

■ 営業活動によるキャッシュ・フローの推移

（単位：百万円）



■ 連結剰余金計算書

（単位：百万円）

科 目	当 期 (自平成15年6月1日 至平成16年5月31日)	前 期 (自平成14年6月1日 至平成15年5月31日)
（資本剰余金の部）		
資本剰余金期首残高	3,125	3,062
資本剰余金増加高		
増資による新株の発行	62	63
資本剰余金期末残高	3,187	3,125
（利益剰余金の部）		
利益剰余金期首残高	6,915	3,904
利益剰余金増加高		
当 期 純 利 益	3,906	3,354
利益剰余金減少高		
配 当 金	420	251
役 員 賞 与	127	92
利益剰余金期末残高	10,274	6,915

営業の概況(単体)

営業の経過及び成果

当期の売上高は、593億99百万円となり、前期に比べ21.2%増となりました。

一方利益面につきましては、売上高規模拡大、原価率コントロールの確立により、経常利益は、92億31百万円と、前期に比べ36.8%増、当期純利益は、50億97百万円と、前期に比べ52.1%増となり、売上高、経常利益、当期純利益とも5期連続過去最高を更新いたしました。

損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	前 期 (自 平成14年6月1日 至 平成15年5月31日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	59,399	49,024
売上原価	21,594	18,832
販売費及び一般管理費	28,378	23,213
営業利益	9,426	6,977
営業外損益の部		
営業外収益	130	60
営業外費用	325	287
経常利益	9,231	6,750
特別損益の部		
特別利益	4	14
特別損失	284	822
税引前当期純利益	8,951	5,942
法人税、住民税及び事業税	4,077	2,930
法人税等調整額	△ 222	△ 339
当期純利益	5,097	3,352
前期繰越利益	861	524
当期末処分利益	5,959	3,876

貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成16年5月31日現在)	前 期 (平成15年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	17,847	7,760
固定資産	34,345	28,682
有形固定資産	21,061	18,256
無形固定資産	225	156
投資その他の資産	13,057	10,270
資産合計	52,192	36,443
負債の部		
流動負債	12,373	10,240
固定負債	20,865	12,090
負債合計	33,238	22,330
資本の部		
資本金	4,166	4,104
資本剰余金	3,187	3,125
利益剰余金	11,520	6,938
株式等評価差額金	78	△ 55
自己株式	△ 0	△ 0
資本合計	18,953	14,112
負債・資本合計	52,192	36,443

利益処分

(単位：円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 利 益 これを次のとおり処分いたします。	5,959,057,606
利 益 配 当 金 1株につき70円 (普通配当 15円 (東証一部上場記念配当 55円))	590,489,060
役 員 賞 与 金 (うち監査役賞与金)	96,716,000 (7,200,000)
別 途 積 立 金	4,000,000,000
次 期 繰 越 利 益	1,271,852,546

会社概要

(2004年8月31日現在)

商 号	カッパ・クリエイト株式会社
創 業	昭和48年8月
設 立	昭和58年8月29日
資 本	41億6,685万円
従 業 員 数	894名
本 社 所 在 地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10番地16 シーノ大宮 ノースウイング14階 Tel 048-650-5100 (代表)
工 場 等	上尾工場 埼玉県 関東商品管理センター 埼玉県
事 業 内 容	1. 飲食店の経営 2. 食料品の加工及び販売 3. 損害保険代理業 4. 不動産の売買、賃貸借及びその仲介業
主 な 取 引 銀 行	(株)みずほ銀行 (株)UFJ銀行 (株)三井住友銀行 (株)千葉銀行

■ 役員 (2004年8月25日現在)

代表取締役会長	徳 山 淳 和
代表取締役社長	荒 木 操
専務取締役	梅 崎 和 夫
常務取締役	山 下 昌 三
常務取締役	坂 内 研 次
取 締 役	乾 光 宏
取 締 役	坪 根 照 男
取 締 役	清 水 助 一 郎
取 締 役	関 令 二
取 締 役	筒 井 泰 宏
取 締 役	池 端 伸 穂
取 締 役	渡 辺 忍
監 査 役 (常 勤)	藤 沢 清
監 査 役	鈴 木 勝 治
監 査 役	渡 辺 隆 三
監 査 役	友 竹 稔

監査役渡辺隆三及び友竹稔の両氏は「株式会社の監査等に関する商法の特別に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

■ 大株主

(2004年5月31日現在)

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
株式会社ジェム・エンタープライズ	2,700,000株	32.00%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	914,100	10.83
バンクオブニューヨークフォーゴールドマン サックスインターナショナルエクイティ	496,500	5.88
徳 山 淳 和	474,800	5.62
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	413,250	4.89
ゴールドマンサックスインターナショナル	332,700	3.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	197,400	2.34
ドイチェンバンクアーゲーロンドンビー ビーノトリティークライアーツ613	163,350	1.93
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	111,150	1.31
インベスターズバンク	106,650	1.26

■ 連結子会社の会社概要 (株式会社取得)

所 在 地	
本 社	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10番地16 シーノ大宮 ノースウイング14階 TEL.048-646-4561
東日本営業部	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10番地16 シーノ大宮 ノースウイング14階 TEL.048-646-4561
西日本営業部	〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田2丁目8番地31 第三東洋ビルディング401号 TEL.06-6375-9131
設 立	昭和54年2月
資 本 金	5億7,500万円 カッパ・クリエイト株式会社100%出資
事 業 内 容	うどん、そば、惣菜を中心とした食堂経営並びに そのフランチャイズビジネス
主要取引金融機関	(株)みずほ銀行 (株)UFJ銀行 (株)三井住友銀行
代表取締役社長	岩村 克己
加 盟 団 体	(社)日本フランチャイズ・チェーン協会正会員

好評のテレビCMや、 キャンペーンの実施など 多角的なPR活動を展開



当社では「かっぱ寿司」のブランド力を向上させる目的で、テレビCMなどによるセールスプロモーションを積極的に展開。通常メニュー

にはないお値打ち商品をテレビCMで毎月放映することで、お客様の口コミ力を喚起し、来店意欲を高めています。また、「とろ祭り」などの店頭キャンペーンも全国規模で実施。同時にエリア別あるいは各店ごとのプロモーション活動も積極的に繰り広げ、地元の固定ファン層の拡大を図り、着実な成果を上げてきました。また、当社の公式ホームページでは、会社業績、新店情報など最新のトピックスをご覧ください。



ただくことができます。

ご優待のお知らせ

当社では、50株以上ご所有（平成16年5月31日現在）の株主様に対し、当社専用の「株主優待御食事券」を発行いたしております。株主様のお近くの「かっぱ寿司」で、当社が全国展開を進める味覚をご賞味いただき、ご意見をいただければ幸いです。また、このたび株主優待御食事券のデザインを一新しました。金額も1,000円綴りから500円券の2枚綴りに変更し、より利用しやすく改良いたしました。優待枚数は下記をご参照ください。なお、この株主優待御食事券は、「かっぱキッチン」「かっぱ食堂」ではご使用できませんので御了承ください。



50株以上500株未満	500円券 10枚
500株以上1,000株未満	500円券 20枚
1,000株以上	500円券 40枚

株主メモ

決算期	毎年5月31日
定時株主総会	毎年8月
株主確定基準日	毎年5月31日
	その他必要があるときはあらかじめ公告します。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
(電話照会先)	UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 東京 (03)5683-5111 (代表)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
1単元の株式の数	50株

お知らせ

株券失効制度	平成15年4月1日施行の改正商法により「株券失効制度」が創設され、株券を喪失された場合の手続きが従来の公示催告・除権判決により再発行を受ける手続きより簡便になりました。詳細は名義書換代理人にご照会ください。
決算公告の電子化	貸借対照表及び損益計算書を当社ホームページ (http://www.kappa-create.co.jp) に掲載しておりますので、ご参照ください。



カッパ・クリエイト 株式会社

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-16 シーノ大宮 ノースウイング14階

TEL.048-650-5100 (代)

<http://www.kappa-create.co.jp>

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



地球環境に配慮した大豆油
インキを使用しています